

カラフルな絵画楽しんで

「2017JTBBラリー
ンアート」で優秀賞を受賞
したうきは市の寺嶋拓哉さ
ん(21)と、同市の熊谷香希
さん(24)の2人展が2日、
福岡市中央区大名2丁目の
「ギャラリーとくなが」で
始まった。7日まで。

福岡市うきは市の寺嶋、熊谷さん

約10年前にうきは市の適
応指導教室で出会った2
人。別々に絵画を楽しんで
いた今年1月、同市であつ
た寺嶋さんの個展で再会し
たのを機に2人展を始め
た。今回は3回目、福岡
市では初めての開催とい
5。

品を披露している。2人は「ぜひ僕らの明るく楽しい世界を見に来て」と来場を呼び掛けた。入場無料。午前11時～午後6時。担当の太田将人さん090(2711)489(森亮輔)



2人展を開いている寺嶋拓哉さん(右)と熊谷香希さん

「2人で描くと新発見」

うきは市の男性が絵画展 大 名

ともにうきは市で絵画を制作する寺嶋拓哉さん(21)と、熊谷香希さん(24)の2人展が2日、中央区大名2のギ
ャラリーとくながで始
まった。入場無料、7
日まで。

2人は約10年前、同
じ適応指導教室に通う
落書き好きの仲間だっ
た。今年1月、熊谷さ
んが寺嶋さんの個展に
訪れて再会し、一緒に
創作するように。「2
人で描くと新しい発見
がある」と寺嶋さん。
10歳ごろから独学で
絵を描き始めた寺嶋さ
んは、小学6年の時に
解離性障害を患い、高
校卒業後は障害者就労
支援事業所などに通い
ながら創作を続けてき
た。熊谷さんも高校卒
業後から独学で絵を描
いてきた。

2人の作品は大胆な
構図と明るい色彩が特
徴。寺嶋さんは魚と電
車が合体した「魚電車」
などユニークな作品を
展示し、熊谷さんは小
さな点や線をつなぎ合
わせたパッチワーク状
の甲羅を背負う亀など
を描いた。熊谷さんは
「2人の楽しく自由な
世界を見てもらいた
い」と話した。

【山崎あずさ】



熊谷さん(左)と寺嶋さん。明るいタッチで描かれた作品が並ぶ

2019年(令和元年)7月3日(水)